

2024年11月27日

## クルーズ客船「飛鳥Ⅲ」アート公募展での福岡銀行賞決定について

株式会社福岡銀行（取締役頭取 五島 久）は、郵船クルーズ株式会社が主催する2025年就航予定の「飛鳥Ⅲ」船内に展示する作品を公募した「クルーズ船飛鳥Ⅲアート公募展※」にスポンサーとして協賛し、このたび協賛企業賞として「福岡銀行賞」を決定しました。

入選した本作品は「飛鳥Ⅲ」の就航後、船内に掲示され、世界中を旅してまわる予定です。

※クルーズ船飛鳥Ⅲアート公募展サイト ・ ・ ・ <https://www.asukacruise.co.jp/news/4671/>

### ◆ 「福岡銀行賞」受賞作品とアーティストについて ◆



「真夏の名古屋城の鯨鋒」 / 樋渡 幸大

#### ■ 樋渡 幸大さん

福岡県内の障がい者施設 JOY倶楽部のアーティスト集団「アトリエブラヴォ」の一員。大相撲や歌舞伎のファンで、生き甲斐は「毎日仕事をする」ことで、制作する絵は力士や歌舞伎役者を力強く表現するものが多い。特徴であるギザギザの線は、まず鉛筆で線を描き、明暗を付けたあと、黒ペンで鉛筆線を辿り、アクリル絵の具で色作りをしていく繊細な手法から生まれる。滑らかでありながらも線がギザギザであるのは、目に見えないところを精一杯表現し尽くすため。



#### ■ 選定の理由

日本の国技である相撲を力強く滑らかな線で描く樋渡さんの絵は、「日本の四季を旅する」という本公募展のテーマを強烈に表現しているものであり、また、多種多様な作品で、インクルーシブな船内アート空間を目指している飛鳥Ⅲの船内と調和するものと感じます。

また、繊細かつダイナミックに描かれた相撲力士と青空からは、地域に寄り添い、いちばん身近で、いちばん頼れる、いちばん先に行く銀行を目指す私たち福岡銀行にも重なるものを感じる作品であることから「福岡銀行賞」に選定しました。

福岡銀行は、今後もこのような取り組みを通じて、障がい者の方々が持つ多彩な表現力や感性を活かせる機会を創出し、地域経済を豊かにしていくビジネスパートナーとして様々な分野に挑戦していきます。

以上

《 本件に関するお問合せ先 》

(株)福岡銀行 営業統括部

担当：中村・宮里

TEL 092 - 723 - 2586